

つながり

紀南病院スローガン(24年4月～) 笑顔で始まり 笑顔で終わろう

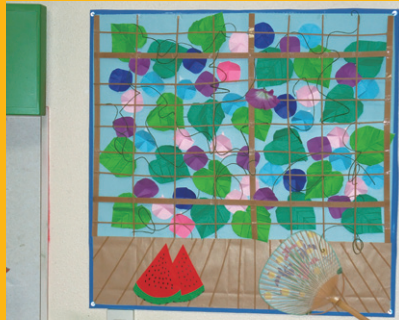
中高生による医療職体験勉強会



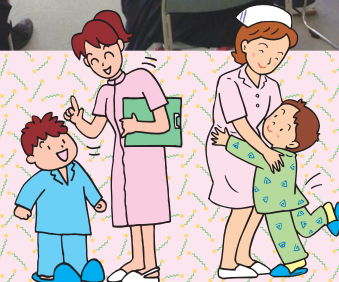
8月9日(木)、当院におきまして管内の中高生を対象とした医療職体験勉強会を開催しました。職種は、医師、薬剤師、レントゲン技師、管理栄養士、リハビリテーション技師で、37名が参加し、各希望職種に分かれて体験を行いました。

医師の部門では、実際に心臓の検査機器を使う体験や、医師との懇談会、ギブスの装着体験等が行なわれました。懇談会では、医師を志した理由や受験勉強の方法、地域医療の問題等の質問があり、「高い志をもって一生懸命に頑張ってください」「人の気持ちをわかるコミュニケーションを身につけて欲しい」など参加者に語りかけました。検査機器やギブスの装着体験では、実際の医療に触れ、より医師という職業への興味が湧き、貴重な体験ができたとの感想がありました。

この勉強会に参加した皆さんが、この地域の医療を支えてくれる医療者になること願いながら、今後もこの会を継続していきたいと考えています。



脳外科外来



私の趣味



内科医師

塩谷 拓也

私は鉄道ファンです。いわゆる鉄ちゃんです。一時、ドラマや映画にもひっぱりだこで、以前のような強いオタク色はなくなりましたが、また最近ブームも下火になりオタク色が徐々に戻りつつあるのが気になります(本来はそうなのでしょう)。

鉄道ファンにも、「乗り鉄」や「撮り鉄」などといったいろいろな人々がいますが、私は標識や信号システムといったものも好きで、世界でも群を抜いて時間に正確であり、安全である日本の鉄道輸送の根幹を担うこれらシステムに誇りを感じます。ある意味、日本人の几帳面な性格を具現化しているのではないのでしょうか。

本格的に話を始めるとページに収まらないので、信号システムの一例だけご紹介させていただきます。あまり鉄道の信号をまじまじと見ることはないかと思いますが、使われている色は赤・黄・青(緑)と道路信号と同じです。これだけだと比較的単純ですが、都会や高速な列車が通る場所では電車の本数をぎりぎりまで増加させ、効率性と安全性の双方を担保するためにやたらと灯りの多い信号機が使われます。右は新潟県の北越急行と東京～千葉を走る京成電鉄にしかない高速進行という現示です。下に「160」と書かれているように、この信号が出ているときには160km/hという高速で走行してもいいという信号ですが、逆に考えると青1つしか点灯していない時は制限速度がかかるということです。本来、信号機の最上位たる青の上を表現するために、下を新たに設けるのではなく、青をもう1つ付け加えてしまえというなかなか乱暴な発想ですが、『既存のシステムを応用して根幹を大きく変えないまでもコロンブスの卵的発想の転換でいろいろ表現できますよ』ということを感じさせられるものだと思います。医療に限った話ではありませんが、うまくいっているシステムに新たな風を取り入れようとする時、完全に新しいシステムを再構築するよりも、うまくいっている部分は残しつつ、それに付加してより広く使えるように頭を使いなさいということを教えられているような気がします。

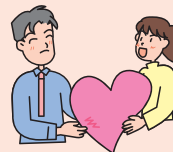
まだ赴任して半年ですが、地域の良いところを感じつつ、自分なりに頭を使ってもっと良くできる「何か」を付加できればと思います。



一日看護体験



8月2日(木)、3日(金)の2日間で紀南地域の高校生が一日看護体験を行いました。看護体験とは高校生が夏休みの一日を、地域の医療機関において看護業務を見学することにより、看護の実際を理解し、看護職志望を促す機会とするため毎年実施されています。今年は木本高校27名、紀南高校3名の合計30名の高校生が参加され、各病棟で患者さんの入浴や洗髪などの見学をしたり、車いすを押して散歩をするというような経験をしました。最後に指導者と高校生の皆さんで、看護師という職業について話し合い、将来看護師になって紀南の医療を支えてほしいという先輩からの熱いメッセージを伝えて看護体験は終了しました。



<紀南病院職員ボーリング大会> 9月7日(金)夜に新宮東宝ボールで開催され、男子の部は松平克己看護師、女子の部は山門ひとみ看護師が優勝。

研修医だより



研修報告会のひとこま

放課後に駆けつけてくださる高校生が、20名を数えたある日の報告会。4人の先生が発表されました。

「紀南病院は東大研修医の中でも人気のある病院なので、来られたのは幸運でした。」「阿田和の駅前に降り立った時のオーシャンビューに感動しました。」

「大家族が多いのではと勝手に想像して来たのですが、そうでも無かったです。」

「病棟業務、救急外来、診療所、消防署、訪問看護など、盛り沢山で、この一ヶ月間は、史上最速で過ぎ去りました。」

高校生は、用意してきた質問をしてくれます。

「医師を目指していた頃と、医師になった後では、医師に対するイメージがどのように変わりましたか?」「えー、医師になる前は、開業医の先生をイメージしていました。患者さんの気持ちに近いものがありますね。医師になった今となっては・・・、色々な先生方がいらっしゃるのだから、先生方にも様々な事情があるのだから、という感想です。」

「内科と外科の魅力の違いは、どのような点だと思いますか?」「手術という大きなイベントがあり、大きく改善したりする点が、外科の一つ特徴であり、魅力だと思います。(外科志望の先生)」「内科の特徴の一つに、診断を確定していくまでの過程に苦労することがある点がありますが、そこに魅力もあると思います。(内科志望の先生)」

訪問看護師から研修を終えられる先生方に一言ありました。「先生方が自宅に訪問された患者さんの一人が、後日、私に話してくださったことです。その方は、寝たきりの私でも、先生方の勉強になる、私も人の役に立っているのですね、とおっしゃられました。私も嬉しかったです。」

この報告会は、毎月行われており、日程は、地方新聞にお知らせが載ります。どなたでも来場いただけます。



『医療タウンミーティングin板屋』に当院も参加



9月20日(木)夜、熊野市紀和町板屋にて、熊野市、南牟婁郡の医療関係機関と行政が組織する「紀南地域救急医療対策協議会」主催の、医療タウンミーティングを開催しました。住民の方々に、紀南医師会、紀南薬剤師会、熊野消防本部、紀宝警察署、紀南病院の各担当者から話題提供し、その後、質疑応答へ。当院からは、医師不足による診療制限や外来受診の案内、看護師不足の状況や看護師修学資金貸付制度の紹介、病棟の耐震工事等の報告等を行ないました。

北館耐震工事完了(H24年8月)

今年2月から北館の耐震工事を行っていましたが、8月に無事終了いたしました。今回の工事は、手術室に通じる内部補強工事や、3Fの病室の壁を取り壊し、補強するという内容でした。入院中の皆様には建物内部の工事でしたので、振動や騒音で大変ご迷惑をおかけしましたが、ご理解とご協力のおかげで工期内に終了する事ができました。

昨年、中央館の耐震工事も済みしましたので、あとは本館のみとなりますが、本館は改築に向け設計を行っているところです。





紀南病院外来診療担当表

平成24年10月1日現在

区	分	月	火	水	木	金
内 科	初 診	辻 正範医師	山本 貴之医師	塩谷 拓也医師	小林 文人医長	森 将之医師 東良久医師(月1回第1)
	再 診	小林 文人医長	小林 文人医長	小林 文人医長	中井 桂司副院長	中井 桂司副院長
	再 診		中井 桂司副院長	西久保公映医師(隔週)	尾辻典子医師(第1・第3)	・糖尿病専門外来(月1回) ・肝臓病専門外来(月1回) ・杉本 龍亮医師 ・循環器専門外来(月1回)
					糖尿病指導	山門 徹医師
	ドック健診	小林 文人医長	北出 卓医師		中井 桂司副院長	奥野正孝内科総括
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真院長			須崎 真院長
	2 診	大倉 康生医長	大倉 康生医長	大倉 康生医長	伊藤 貴洋医師	伊藤 貴洋医師
整 形 外 科	再 診	中空 繁登医長		中空 繁登医長	濱口 貴彦医師	濱口 貴彦医師
	初 診	濱口 貴彦医師		濱口 貴彦医師	中空 繁登医長	中空 繁登医長
脳神経外科	2 診	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	梶尾 廣医師	仲尾 貢二医長	脳ドック専門外来 仲尾 貢二医長
眼 科	1 診	久保 朗子医長 (第1・第3・第5休診)	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長
	2 診	三重大医師(第2・第4)				
産 婦 人 科	1 診	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師
	2 診	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長
小 児 科	1 診	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長
		小児発達外来 (第1月曜日 予約要) 成田 正明医師				
皮 膚 科	1 診	嶋 聡子医長		嶋 聡子医長		嶋 聡子医長
神 経 内 科	1 診			畑中 良夫医師 午前：ドック健診 午後：神経内科診療		成田 有吾医師 木田 博隆医師 谷口 彰医師 松浦 慶太医師 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之医師
泌 尿 器 科	1 診			加藤 学医師		
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦 徹医師(午前)	
歯 科 口 腔 外 科	1 診	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし、急患については時間外でも受付します。なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになりますので、予約可能です(地域連携室までお電話下さい)。 * 整形外科・皮膚科の受付時間は午前7時30分～11時までとなります。 * 神経内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。初診は水曜日となります。 * 眼科は、第1・第3・第5月曜日は休診となります。 ・小児(中学生まで)の検査は午後の予約の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください。) ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 * 泌尿器科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。					

新しく着任された先生



歯科口腔外科

わたなべ よしひろ
渡邊 由裕 医長

(10月1日着任)

- ① 前任地 榊原温泉病院
- ② 趣 味 ドライブ
- ③ 医師を志した理由
人のためになる仕事でしたかったから。
- ④ 抱 負 皆様に喜んでもらえるように頑張ります。

紀南病院組合議会報告

紀南病院組合議会定例会が、9月28日(金)に開催されました。

新議長に熊野市選出の中田征治議員が選出されました。補正予算は本館改築に伴う地質調査費用136万5千円、実施設計費用5,250万円が承認され、平成23年度決算は、紀南病院が1億500万円の赤字、きなん苑が4,600万円の黒字、合わせて5,900万円の赤字決算となりました。今回の赤字となった大きな要因は、患者数が入院で前年比7%の減、外来で10%の減となった事です。2つの議案は全会一致で承認されました。

「和みの会」報告

9月2日(日)、がん患者の会(和みの会)が開催されました。今回は、みんなで体を動かしてみようということで、スポーツインストラクターの奥谷宏先生に「高齢者筋肉トレーニングの必要性」を教えてくださいました。

会場に集まった皆さんは、奥谷先生の分かりやすい指導で楽しく体操をすることができ、明日からの日常生活に少しでも取り入れていきたいと熱心に取り組んでいました。次回は12月1日で、クリスマス会の予定です。患者さん、ご家族またはボランティアの方どなたでもお気軽にご参加ください。

